

研修マニュアル 消化器内科／血液・感染症内科(第1内科)

ver.1.1

(2023/1/31 作成、2024/1/22 改訂)

【週間スケジュール】

研修前に医局長、病棟医長と相談し、個別にスケジュールを決定します。

長期の研修の場合には、研修中にスケジュールを変更する場合があります。

例1：1年目研修医

	月	火	水	木	金
午前	内視鏡	教授回診	病棟	外来初診	病棟
午後	腹部 US	病棟	内視鏡	病棟	内視鏡 (胆 膵)

例2：2年目研修医、内視鏡を中心に

	月	火	水	木	金
午前	内視鏡	教授回診	病棟	外来初診	内視鏡
午後	胆膵 (内視 鏡)	病棟	内視鏡	腹部 US	内視鏡 (胆 膵)

例 3：2 年目研修医、血液内科入院診療を中心に

	月	火	水	木	金
午前	初診外来	教授回診	外来初診	病棟	病棟
午後	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟

* 教授回診

火曜 8 時 30 分～ 総回診 @8 階カンファレンス室（プロジェクター等の準備を）

金曜 8 時 30 分～ 重症・個室回診 ACC・ICU→東 8 階個室（ノート PC の準備を）

* 医局カンファレンス

火曜 12 時～ @8 階カンファレンス室（お弁当あり）

* 各疾患グループカンファレンス

- ・消化管：月曜午後検査終了後 @光学医療診療部
- ・胆膵：月曜午後検査終了後 @放射線部透視室
- ・肝臓：火曜午後検査終了後 @東 8 階病棟処置室
- ・血液：月曜 17 時 @8 階カンファレンス室

* 病棟医長によるカルテチェック、指導

木曜 8 時 30 分～9 時頃 @東 8 階病棟記録室

* 研修初日は特に指示がなければ 8 時 30 分に東 8 階病棟記録室に集合です。

◎到達目標

- ・ 消化器内科、血液内科の一般的な診療の内容が理解できる
- ・ 適切な現病歴の記載、身体診察と所見の記載ができる
- ・ Problem List の作成、Initial Plan の立案ができ、実行できる
- ・ 簡潔かつ十分なサマリーを作成し、カンファレンス等でプレゼンテーションができる
- ・ 当科研修中に病理解剖に携わる
- ・ 腹部超音波検査を最低週 2 例以上実施し、スクリーニングができるようになる

(血液内科を中心に研修する場合)

- ・ 骨髄穿刺を 3 例以上見学し、実際に 1 例以上実施する
- ・ 造血器腫瘍患者さんの病状告知、化学療法導入の IC に 2 例以上同席する

◎実務

- ・ 病棟医長の指示により入院患者さんの担当医となり、主治医とともに入院診療を行います。

- ・入院診療、カルテ記載内容について、主治医もしくは指導医に毎日確認、指導を受けて下さい。

- ・教授回診の前日には担当入院患者さんのサマリーを作成し、回診でプレゼンテーションを行ってください。

- ・各部門での研修中、入院患者さんの診療などでその場から離れる場合には、その部門の医師にその旨を伝えてください。

- ・検査や外来当番がない時間帯は、病棟での処置や緊急検査等に対応するため、原則として東8階病棟記録室で待機してください。指導医とともに行動する、他で実施している検査の研修をする、等も可です。

- ・病棟当直補助、緊急内視鏡検査呼び出し待機の経験も可能です。

- ・当科医師の個別の勤務スケジュールについては、東8階病棟記録室に掲示してある表を参照してください。特に自分の指導医、担当入院患者さんの主治医のスケジュールはしっかり把握してください。

<病棟>

- ・東8階病棟記録室に待機してください。

- ・担当入院患者さんの診療、病棟当番医や当直医の診療の補助を行います。

- ・病棟入院患者さんの末梢点滴ルートの確保を行います。

- ・その他、緊急検査や処置など、何かあれば声がかかります。

< 外来初診 >

- ・ 該当日の初診医の外来診察に同席し、外来診察を見学します。
- ・ 内科外来処置室で処置等がある場合にはその対応をお願いします。

< 内視鏡 > @北診療棟 1 階光学医療診療部

- ・ 午前は上部消化管内視鏡検査、午後は下部消化管内視鏡検査・治療内視鏡の見学、介助となります。
- ・ 検査の見学とともに、内視鏡検査時の組織生検、内視鏡治療（ESD、大腸ポリープ切除術など）時の介助を行います。
- ・ 見学、介助の回数を重ねて、指導医の監督の下で実際に内視鏡検査を行える場合があります。
- ・ 余裕がある場合には模型を使用した内視鏡検査の体験が可能です。

< 内視鏡（胆膵） >

- ・ 超音波内視鏡検査、EUS-FNA @北診療棟 1 階光学医療診療部
- ・ ERCP など @病院 1 階放射線部透視室
- ・ 検査の見学、介助を行います。

< 腹部 US > @病院 2 階生理検査室

- ・ 腹部超音波検査の見学、介助を行います。
- ・ 指導医の監督の下で実際に腹部超音波検査の実施も行います。
- ・ 入院患者さんについては、必要時に東 8 階病棟処置室やベッドサイド（ポータブル）で行う場合もあります。

< RFA / 肝生検 > @東 8 階病棟処置室

- ・ 火曜午後、RFA（経皮的ラジオ波焼灼療法） / 肝生検の見学、介助を行います。

< Angio > @病院 1 階放射線部血管造影室

- ・ 金曜午後、血管造影検査、TAI/TACE、CV ポート留置などの見学、介助を行います。
- ・ ガウンテクニックを用いて滅菌ガウンを着用し、清潔操作介助を行います。

<その他>

- ・骨髄穿刺、骨髄生検

病棟、外来にて必要時に随時実施します。見学、介助を行います。

- ・中心静脈カテーテル、PIC カテーテルの挿入、留置

病棟処置室、病室にて必要時に随時実施します。

見学、介助、またガウンテクニックを用いて滅菌ガウンを装着し、清潔操作

介助を行います。

◎サポートおよびトラブル発生時の対応

- ・担当入院患者さんの診療において、分からないこと、困ったことなどがあれば主治医、指導医に相談してください。

- ・別記の通り、自分の指導医、担当入院患者さんの主治医のスケジュールは事前にしっかり把握してください。

- ・緊急の場合にはその場にいる当科医師に、もしくは当直医（PHS7710）に相談してください。

- ・その他の相談先

研修内容全般について：医局長

病棟入院診療について：病棟医長